

新型コロナウイルス影響下でのがんに関するQ&A

手術療法について



Q 手術の前後に気をつけることは何ですか？

A

- ・手術後1か月以内に新型コロナウイルス感染症にかかった患者さんは、重症化しやすいという報告があります。
- ・手術の前後は、外出自粛や手洗いなどの感染防止対策を徹底しましょう。

1

化学療法について



Q 現在抗がん剤治療を受けていますが、このまま続けてもよいのでしょうか？

A

- ・病状や治療内容、治療を受けた時期で、免疫力への影響は変わります。
- ・事前に、発熱など症状が出た場合の対応を、主治医と相談しておきましょう。

2

放射線治療について



Q 放射線治療を受けると、感染した場合、重症化しやすいですか？

A

- ・2020年6月時点では、放射線治療と新型コロナウイルス肺炎の重症化との関係は明らかではありません。
- ・治療内容によっては、一時的に免疫力が低下する可能性があります。
- ・感染リスクについて不安がある場合は、主治医に確認しましょう。

3

在宅療養について



Q 患者を介護している家族が、注意することはありますか？

A

- ・家族内での発症は、患者さんだけでなく、往診や訪問看護など、在宅ケアに関わる方々へ感染が拡大する可能性があります。
- ・介護者の方は、感染防止に努めていただき、ご自身の体調管理にも注意をお願いします。

4

定期受診について



Q がん治療が終了し、定期的に検査を受けています。この検査は受け続ける必要はありますか？

A

- ・治療後の経過観察は必要ですが、多少の延期は可能だと考えられます。受診している診療科に連絡し日程を相談しましょう。
- ・がんの再発が疑われるような新しい症状がある場合は、早めに受診し、主治医に相談しましょう。

5

就労について



Q 就労時間を減らされました。仕事に関する相談はできますか？

A

- ・がん相談窓口で随時相談できます。
- ・**事前予約制で無料**の相談会も開催しています。
①ハローワーク就職支援ナビゲーターによる相談会（毎月第3火曜日）
②福井産業保健総合支援センターの両立支援促進員（社会保険労務士）による相談窓口（毎月第4金曜日）

6

外見の変化について



Q 抗がん剤を受ける予定で、ウィッグを用意したいけど、外出するのが不安です。どうしたらよいですか？

A

- ・がん相談窓口で随時相談できます。
- ・**事前予約制で無料**の相談会も開催しています。
ウィッグ・スキンケア相談会（第2または第4木曜日）

7

ご相談ください



新型コロナウイルス影響下で、患者さんやご家族にとっての悩みはさまざまです。
お困りの際には、がん相談窓口にお気軽にご相談ください。

がん相談窓口（がん相談支援センター）

相談日	月～金曜日（病院の休診日を除く）
時間	8:30～17:00
場所	先進中央棟 1階 S12
料金	無料
連絡先	0776-36-3673（直通）

8